

## ③⑩ The Use of Assertions in Algorithmic Debugging

W. Drabent (Polish Academy of Sciences, ポーランド)

### 発表要旨

これまでに、バグのあるプログラムをデバッグするためのさまざまな方法が提案されてきた。ここでは、意図するモデルの形式的な記述を用いる宣言的なデバッグ方法の1つを紹介する。

この形式的な記述のことをassertionと呼ぼう。assertionは意図するモデルの大まかな特徴を与えるだけで、モデルを完全に特定する必要がない。また、少しずつ記述を増やしていくこともできる。このような特徴があるためユーザの質問回数を大幅に減らすことができる。

このアイデアに基づいて実験的なデバッグシステムを製作した。このシステムではユーザがアトムを具体化する必要がないようなアルゴリズムを用いている。また、できるだけユーザへの質問を遅らせるようにしている。

### 質疑応答

質問：あなたの拡張はローカルレベルプログラミングの中でだけcutを含むのか？

回答：ローカルレベルという言葉の定義がよく分からないので、すぐには答えられない。セッションの後で個人的に答えたい。